フリースクール全国ネットワークニュース

FREE SCHOOL NETWORK NEWS LETTER　　2014.7.4　No.50

2014.6.3 フリースクール等議員連盟設立総会

今号の目次

Ｐ１　フリースクール等議員連盟結成　①
Ｐ２　フリースクール等議員連盟結成　②
Ｐ３　登校拒否・不登校を考える夏の全国大会２０１４
　　多様な学び保障法を実現する会
Ｐ４　２０１４年度総会報告／学習会報告
　　事務局より

「フリースクール等議員連盟」結成 ①

2014 年 6 月 3 日、参議院議員会館の会議室にて超党派の「フリースクール等議員連盟」の設立総会が開催されました。2013 年 9 月に「フリースクール環境整備推進議員連盟」が解散していらい、フリースクールなど民間からの要望を伝える場所をつくってほしいとロビー活動を続けてきた成果と言えるでしょう。立ち上げの中心となったのは、議連の幹事長に就任した馳浩氏（自民）と、同じく事務局長の林久美子氏（民主)、これまでも長きにわたって私たちフリースクールの活動を応援してくださっていたお二人です。また、設立時点で議員約 50 名が加入、設立総会にも、代理出席も含めれば 40 名以上が出席しました。

フリースクール・市民側からも、フリースクールスタッフ、会員、保護者、ホームエデュケーション家庭の当事者、保護者、それから多様な学び保障法を実現する会の関係者など約 30 名が参加。それぞれの現状と課題、期待することをお伝えしました。

その後の意見交換・質疑では、栃木県高根沢町の公設民営フリースクール「ひよこの家」の事例について（公的な機関なのでネットワークには入れないが、同じ理念で活動しているという旨の発言もしていただきました)、フリースクールに限らず家庭で育つことをどう公的に位置付けて行くか、「不登校になって、学校の代わりにフリースクールに行く」のではなく最初から多様な学びと育ちを選べるようにした方が良い、高等部の通学定期を実現してほしいなど。大きな話から具体的な話まで、フリースクール等の活動を支え、学校のみにこだわらず、不登校の子どもたちを応援していこうという意志を感じられる会となり、予想以上に実り多い一日となりました。

今後も、会員の皆様の声を議連に伝える橋渡しの役割も行っていきます。また、フリースクールの現状を伝えるための調査等のご協力をお願いすることになるかと思います。今後もよろしくお願いいたします。

事務局長　松島裕之

次のページにも続きます→

「フリースクール等議員連盟」結成 ②
-フリースクール・市民からの声-

設立総会では、フリースクール・市民からの声として、幾人から意見表明をする時間をいただきました。ここでは、その発言の一部を抜粋してお伝えします。

生まれた地域、家庭の状況にかかわらず、平等に教育を受ける権利を

フリースクールみなも 理事長　今川将征さん

フリースクールみなもは、保護者からの会費で運営している。資金は充分ではなく、ボランティアや安い賃金で支えてくれるスタッフのおかげで活動ができているともいえる。しかし、地方に行くと経営はもっと厳しい。どの地域にも、同じように不登校の子どもはいるが、地方では経営が成り立つほど人数が集まらない。また、都市部であっても保護者には出せるぎりぎりまでお金を出してもらっているし、フリースクールに通いたくても、お金がなくてあきらめている家庭もあると思う。「住んでいる場所、経済状態にかかわらず、平等に教育を受ける権利を保障する」という観点からも、フリースクール等が活動しやすくなるよう、より一層の支援をお願いしたい。

フリースクールは私の選んだ道。お金のこと、周りの目を気にせず通えるよう、環境整備を

東京シューレ 高等部　寺村恵理加さん

東京シューレの高等部に在籍中、通信制高校のコースは選んでいないので、通学定期を使うことができない。同じフリースクールの会員でも、通信制高校のコースも選んでいる人は通学定期を使える。同じ高等部なのになんで差があるのかと疑問を感じるし、親に交通費をもらうときも申し訳ない気持ちになる。こんな負担をかけてしまうなら、嫌でも高校に行けばよかったのかなと思ってしまうこともある。フリースクールで学ぶことも私の選んだ一つの道なので、お金のことや周りの目を気にしてやりづらくなりたくない。そのためにも、通学定期が使えるようにしてくれたら良いと思うし、それが学校以外の学び方もあるんだということを広めていくことにもなる。自分が選んだ場所に自信を持てるよう、環境が変わることを期待しています。

子ども一人ひとりの学びを応援する仕組みで、自由を保障しつつ公的資金を

東京シューレ／フリースクール全国ネットワーク　中村国生

フリースクール等は大人が「このような教育をしたい」という教育をやっているのではなく、学校でいやな思いをするなどして、学校とは違う形でやっていきたいという子どもたちと、学びの内容を相談しながらサポートするやり方をしている。高等学校等の就学支援金制度のように、子ども一人ひとりの学びを応援する仕組みを、フリースクール等にも向けてつくってもらいたい。

（多様な学び保障法の具体的内容に関する質問に対して）

（まとめ・文責　松島裕之）

2014 年度総会報告

6 月 22 日（日）、フリースクール全国ネットワークの 2014 年度総会を開催いたしました。

出席は、福島、長野、三重、神戸、香川、福岡、長崎など遠方からもご参加いただき、委任状出席も含め 28 団体の出席で成立、寺子屋方丈舎（福島）江川さんを議長に選出し、1 号議案、2 号議案、3 号議案とも議案書のように可決されました。

なお、人事面では、代表理事の増田さんが 4 月から入院され、病気そのものは快方に向かっておられますが、全快には時間がかかり、代表理事の責任は果たせないので交代したい旨お話がありました。理事会では、江川和弥さんを選出、総会でも認めていただきましたので、今後一年間、江川・奥地体制でやっていきます。よろしくお願いします。

総会後は、「フリースクールにおける学習権保障」というテーマで学習会を行い、奥地の基調報告と 2 つの現場実践報告（三重シューレ・石山佳秀さん、寺子屋方丈舎・江川和弥さん）をもとに話し合いました。当日の資料がほしい方は、事務局までご連絡ください。　（奥地圭子）

今年度、フリースクール全国ネットワークは文部科学省からの委託事業を受託することができました。テーマは「不登校の子どもの学習権保障のための実践交流」。ネットワーク加盟団体同士の実践交流を通じ、フリースクール等にとって大切なもの、子どもの最善の利益を保障するため、守るべきものは何かを発信していきます。第一回目の会合は 6 月 22 日、総会の後に行われました。今後も実践交流を積み重ね、年度末には報告書を作成予定です。ご期待ください。

【子どもの権利条約批准 20 周年】

【25 回記念】登校拒否・不登校を考える夏の全国大会２０１４
8 月 30,31 日 さいたま市民会館うらわにて開催!!

1989 年に、親の会や有志のフリースクールが集まって登校拒否・不登校を考える全国ネットワークが誕生、フリースクール全国ネットワークが 2001 年に発足してからは二つのネットワークで主催してきた夏の全国大会を、今年は 8 月 30、31 日、浦和駅前の「さいたま市民会館うらわ」にて開催することになりました。

関東での開催は久しぶりということもあり、埼玉・東京・千葉など近県の仲間の力を集めて、子どもも、大人も、実行委員会をひらいてそれぞれの企画の準備を進めています。大人合宿は戦後日本の教育に向き合い、生命の根底から問い続けてこられた大田堯さんの講演、25 年間それぞれの立場から不登校に向き合ってきたカウンセラーの内田良子さん、弁護士の多田元さん、スクールソーシャルワーカーの山下英三郎さんの講演、例年通り子ども・大人当事者から学ぶシンポなどの企画があります。子ども企画では、関東ならではの秋葉原・原宿・鉄道博物館へのお出かけ、卓球大会やものづくり、音楽交流・ゲーム大会などの企画が進んでいます。

詳しくはパンフレットやホームページをご覧ください。申込締切は 7 月 31 日。毎年フリースクールのメンバーどうしの貴重な交流の機会ともなっています。どうぞご参加ください。

（藤田岳幸）

多様な学び保障法を実現する会

フリースクール全国ネットワークが中心となって新法づくりを呼びかけ、「実現する会」が結成されて早３年目を迎えます。

この間の政治情勢は誠に激変・劇的でした。自公・安倍政権となって、私たちはいったん行く先を見失いかけていたところ、２つの大きな進化を見出しました。

一つは、オルタナティブな学びの実践研究交流がスタートしたことです。２月に東京で開催した第１回集会では、オランダの教育紹介で著名なリヒテルズ直子さん、喜多明人さん、汐見稔幸さんの講演、フリースクールや多様な学び場の実践から、“学校教育以外”で私たちが実践する“普通教育”について深め合いました。来年２月の大阪開催もすでに決まり、東西で盛り上がりを見せています。

二つ目は、もちろん議員連盟の再結成です。こちらもフリネット発ですが、実現する会にとっても予想以上の盛り上がり・期待感があります。多様な学びによる学習権保障への支援・法的根拠を求める議員の空気がけっこう押しだされたからです。７月、教育再生実行会議が「フリースクールを一条校と同等に」との提言も出しました。超党派の議員連盟は、与党が圧倒的な安定政権の方がより進むのだそうです。このチャンスを生かせるようしっかり取り組んでいきましょう。（中村国生）

フリースクール等議員連盟、文部科学省委託事業、IDEC（世界フリースクール大会）ツアーなど、政策・制度に直接かかわる事業や規模の大きな事業もたくさん計画されている今年度ですが、９月21 日開催予定の「フリースクールスタッフ養成・研修講座 in 関西」にもご注目ください。

設立以来、毎年一回東京で開催していた「養成・研修講座」の回数を増やし、各地で開催していく計画の第一歩。来年度以降も各地でも開催を行い、地域ごとのフリースクールの交流のきっかけにもなればと考えています。「うちの地域でもやってほしい」というご要望も大歓迎です♪

■フリースクール全国ネットワーク　会員募集中■

フリースクール全国ネットワークをともに創り、支援して頂ける会員を募集しています。

□正 会 員□

フリースクール全国ネットワークの活動をともに創っていくフリースクール等の団体

□支援会員□

フリースクール全国ネットワークや各地のフリースクールの活動を応援する個人や団体

【会費】

[正会員]入会金 2,000 円 年会費 1 口 6,000 円（2 口以上）

[支援会員]入会金なし 年会費 1 口 3,000 円

■お振込先■

[郵便局から]

普通預金　口座番号　00130 - 5 - 611018

加入者名　特定非営利活動法人
フリースクール全国ネットワーク

[銀行から]

金融機関コード 9900　ゆうちょ銀行

店番 019　当座預金　口座番号　0611018

口座名　特定非営利活動法人
フリースクール全国ネットワーク

発行・お問い合わせ先

NPO 法人フリースクール全国ネットワーク

〒114-0021 東京都北区岸町 1-9-19

TEL&FAX：03-5924-0525

E-mail：info@freeschoolnetwork.jp

URL：http://freeschoolnetwork.jp/

Twitter：https://twitter.com/#!/freeschoolnet

FB: http://www.facebook.com/freeschoolnetwork